

【ご注文承ります】

北京大學藏秦簡牘 1-5

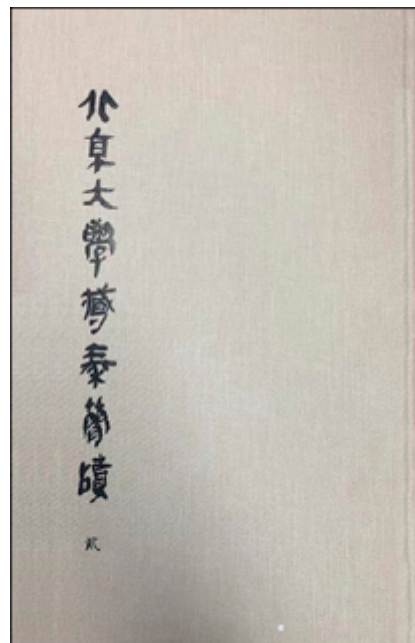
北京大學出土文獻研究所 編／上海古籍出版社／2023 年 4 月／精裝／ISBN 9787573202581
税込 187,000 円 (489523)

「北京大學藏秦簡牘」（以下「北大秦簡」）は、2010 年に北京大學が収蔵した秦代の簡牘で、いったん海外に流出したものを香港の民間の国学基金会在が買い戻し、北京大學に寄贈したものである。

本書は、北京大學出土文獻研究所の約十年にわたる北大秦簡の整理研究成果をまとめたもので、各篇簡牘の原寸大カラー写真、赤外線写真、釈文・注釈のほか、簡牘状況一覧表、相關文獻對照表、關連研究論文などを収録する。

北大秦簡の記述内容は、秦代史・古代思想史・自然科学史・医薬史・文献学・文字学・書道史などの幅広い分野の研究にとって有益なものであり、北大秦簡の全容を初めて公開する本書の刊行は、高い学術的価値を有する。

「北京大學藏秦簡」について… 内訳は、竹簡 10 卷 762 枚（うち約 300 枚は両面に書写）、木簡 21 枚、木牘 6 枚、竹牘 4 枚、木觚 1 枚よりなる。秦の始皇帝による統一（前 221 年）前後に作られたと見られており、多くは秦隸で記されているが、一部篆書に近い字体も見られる。出土地は不明であるが、文書の内容より、湖北中部の秦代地方官吏の墓葬より出土したものと考えられている。その内容は 20 数種に分類されており、經典類文獻は含まれてはいないものの、当時の政治・地理・社会経済・数学・曆法・医学・詩歌・民間信仰などの多岐にわたる特色ある内容を含んでいる。特に「公子從軍」「教女」「制衣」「禹九策」「酒令」などの文獻は北大秦簡にのみ確認されるもので、そのほか日書や算書、「從政之經」（睡虎地秦簡の「為吏之道」に類似）などの内容も従来の出土資料研究を促進する内容を備えており、大きな注目を集めている。



ご注文・お問い合わせ